

草の根・人間の安全保障無償資金協力 「アディゲニ地区3村上水道施設整備計画」供与式

於：アディゲニ地区 / 2017年7月10日

2017年7月10日、「アディゲニ地区3村上水道施設整備計画」供与式が、貝谷大使、マチュタゼ・サムツヘニジャヴァヘティ地方知事、コバゼ国会議員（地元選出）、エンデラゼ・アディゲニ地区長及び被供与団体代表であるジュヴァニア・ワールドビジョン・ジョージア代表他の出席の下で開催されました。

これまでジョージア西部アディゲニ地区のヘヴァシェニ村、ナクルデビ村、ウンツァ村の3村では飲料水や生活水の整備状況が悪く、飲料水を得るために遠くまで水を汲みに行かなければいけませんでした。また、利用できる時間も3時間程度と限られていた上、飲み水に適した水質が保障されておらず感染症にかかる人もいました。しかし、この計画により、新たに貯水槽を設置して約240世帯（約800人）全てに上水道が引かれ、ナクルデビ村では常時、他の村でも1日に15時間前後利用することができるようになりました。

日本国政府による支援額は、85,904米ドルです。



貝谷大使による挨拶



視察の様子



参加した地元住民



関係者集合写真



自宅庭で水道を利用する住人



整備された貯水槽

整備前



共同使用

上水道

整備後



全世帯に引かれている

「アディゲニ地区3村上水道施設整備計画」
改修前と後の様子



配水設備



貯水槽

